

## H30 バドミントン県選手権大会 詳細

今年は今中をひかえ、県選手権大会でもいくつか変更点があるので、**顧問の先生は選手・コーチ・保護者へ内容を周知徹底していただきますようお願い申し上げます。**

選手ファーストはもちろんですが、全中大会へ向けて運営側もミスできません。すべての方々の協力で全中山口大会を成功させたいと思います。

### 1. 初日の競技開始までの時間厳守を

団体戦の3位決定戦、個人戦の5位決定戦、一部の試合の招集・入退場を今年に限り行います。時間が足りません。朝の受付をスムーズに行い、監督者会議（8：30）、開会式（9：00）の時間を守るようにお願いします。**団体戦のオーダー用紙提出は、8：30監督者会議までをお願いします。**顧問の先生は開館と同時に忙しく、選手を見る時間もないと思いますが、競技開始時刻（9：20）がずれないようにお願いします。

### 2. 団体戦決勝・3位決定戦と個人戦決勝・3位決定戦で、招集、入場、退場をさせます

プレ大会で試行したことをふまえ、実施します。招集場所はレクチャールームに通じる廊下になります。決勝、3位決定戦に出場する権利を得たチーム・個人は監督、コーチも含め集合をお願いします。決勝、3位決定戦を担当する主審、線審、めくり係も同じく入場します。本部席競技部長、本部席放送係、招集場所係、アリーナ前入り口担当の4カ所の連携を試させていただきます。優勝をかけた緊張感のあるところで誠に申し訳ありませんが、よろしくをお願いします。

### 3. 高校生に線審をやってもらい、主審は敗者が行います

例年、この大会は高校生主審、山口市内中学生線審・めくりを担当しています。今年はブレ大会の反省により、高校生の線審技術を少しでも上げるため、この大会でも線審を担当してもらいます。

よって、主審は敗者が基本となります。その日の第1試合は山口市内中学生バドミントン部員が主審をします。2試合目以降は負け審です。団体戦については昨年度より実施している割り当て表により、指定された試合（1つの団体戦3試合全部）を担当します。監督の責任のもと、タイムテーブルをよく確認されて、速やかに主審1名と線審1名を各コートに配置するようにお願いします。

個人戦については自分が負けたコートの次試合の主審を行います。高校生の派遣数は例年通りですので、線審のもう1名は山口市内中学生バドミントン部員が行います。



#### 団体戦（3試合すべて担当）

- 主審** タイムテーブルに示された割り当てにある負けたチームから1名
- 線審1** 高校生1名
- 線審2** タイムテーブルに示された割り当てにある負けたチームから1名
- めくり** 山口市内中学生2名

#### 個人戦（負けたコートの次試合）

- 主審** 前試合のそのコートで負けた選手
- 線審1** 高校生1名
- 線審2** 山口市内中学生1名
- めくり** 山口市内中学生2名

### 4. 団体戦の3位決定戦、個人戦の5位決定戦を行います

この大会で団体は2位までが、個人は各種目3位までが中国大会出場権を得ます。勝ち上がったチーム、選手が中国大会で上位を独占した場合（山口県が中国大会で団体は1位2位、個人は3位まですべて）、全国大会の開催地枠（団体1個人2）が、県選手権大会で上位に入ったチーム、選手に与えられることとなります。

したがって団体は県選手権大会3位チームまでが、個人は県選手権大会5位までが全中大会出場の可能性があることとなります。団体は準決勝で負けたチーム同士が対戦、個人は準々決勝で負けた4人がトーナメント戦を行います。個人は左の山で負けた選手同士が、右の山で負けた選手同士が戦い、勝った選手同士がその後最終5位決定試合を行います。